

2022年度 日本工学院専門学校											
演劇スタッフ科											
演劇史 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	宮下明日香			実務経験	有	職種	演劇制作				
担当教員紹介											
青山学院大学文学部英米文学科卒業 ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ大学院 シアターアーツ修士修了 ロンドン大学ロイヤルホロウェイ大学院シェイクスピア学修士修了 劇団俳優座制作部出身 劇団俳優座公演を多数制作 劇団俳優座公演『恋のから騒ぎ』翻訳											
授業概要											
日本の演劇がどのように成立し、現代にまで導かれているかを考察する 学術的に演劇を理解することにより、現場で必要とされる実践力へと結びつける											
到達目標											
神話の時代から、江戸・明治時代までの日本の演劇史を身につける 歌舞伎から新劇への移り変わりを学ぶことにより、現代の日本演劇の根底を理解する											
授業方法											
毎回資料を配布し、劇作家、作品の解説を行う その後、その題材に即した映像を鑑賞し理解する											
成績評価方法											
試験 80% 筆記試験により評価 成果発表 10% ノート提出、授業内発表により評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業内で扱う作品を事前に読んでおくことが望ましい 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	1年次の振り返り										
第2回	日本芸能の始まり										
第3回	日本芸能の始まり②										
第4回	宮廷芸能から庶民芸能										
第5回	能楽										

2022年度 日本工学院専門学校	
演劇スタッフ科	
演劇史 3	
第6回	能楽②
第7回	歌舞伎の成立
第8回	歌舞伎『妹背山婦女庭訓』
第9回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」
第10回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」②
第11回	歌舞伎「義太夫狂言三大名作」③
第12回	歌舞伎改良運動
第13回	新劇
第14回	新劇②
第15回	まとめ